

イベント

2月、公民館とのコラボ企画開催しました 男鹿の大地を学ぶ「かるた」づくり



「世界に1つだけのかるた!!」。2月17日(土)10時から12時まで、ジオパーク学習センターを会場に、若美公民館ウイークエンドサークルを開催しました。今回のテーマは、男鹿半島の大地と昔話が学べる楽しい「かるた」づくり。子どもたちが対象で、当日は保護者のみなさんも参加しました。画用紙に男鹿半島の大地や昔話についての説明文を印刷した「読み札」に合わせて「絵札」を描いていきます。「かるた」が完成すると、子どもたちから「世界で1つだけのかるたができた」と歓声が上がりました。このイベントを通して子どもたちは、男鹿半島の大地を学ぶとともに男鹿の昔話に触れて当時の人々の思いや歴史に触れることができました。また読んだり書いたりする力を高める学習にもなりました。(写真：完成させた「かるた」を見せて語り合う子どもたち)

教育支援

「社会に開かれた学校教育」の実践がここに ジオパーク学習センターを活用した新しい動き



「男鹿の魅力を探し社会に伝える」。最近、ジオパーク学習センターを活用した新しい学校教育の活動が見られます。それは、「社会に開かれた学校教育」の実践です。例えば男鹿南中学校1年生は「男鹿の宝」をテーマごとに分かれて探究し、ジオパーク学習センターなどそれぞれの施設を訪問し調査しました。そして探究した成果をイベント会場で観光客に発表し、内容をまとめたちらしを配布しさらに男鹿の認知度を調査するなどの活動を行いました。このような生徒たちが主体的に地域活性化を探究する教育活動は他校でもみられました。未来の創り手となる子どもたちの社会とつながる教育活動を学習センターも支援していきます。(写真：ジオパーク学習センターに施設訪問し、「寒風山」の魅力について探究する生徒のみなさん)

防災学習

体験学習で、地震や火山噴火、気候変動を考えよう!!

学校教育や生涯学習として「防災」をテーマに来館する団体も目につくようになりました。地震、火山噴火、気候変動について、体験学習などと併せて「命を守る」学習をみんなでしてみませんか。団体の場合はご予約ください。(写真：地震の際の液状化現象実験を行う生涯学習で来館した団体の皆さん)



新しい体験学習 おいしいジオ・シリーズ「火山噴火ゼリーづくり」

マグマ溜まりからマグマが地表に噴出する様子がわかる、火山噴火ゼリーづくり。マグマができる場所や火山噴火のしかたなどについて考えてみましょう。

